

～ウィズ便り～



令和5年8月号

二十四節気では8月8日から「立秋」にあたり、暦の上では秋の始まりですが…体感ではまだまだ夏真っ盛り。一歩外に出ると、ムツとする熱気と蝉の声で更に暑さを感じる毎日です。

厳しい暑さの中では、外出を控え、部屋で過ごされる方も多いと思いますが、熱中症の約半数は室内、そして夕方や夜間にも多く発生していることをご存知でしょうか？

熱中症からご自身を守るため、こまめな水分補給はもちろん、扇風機やエアコンを適切に使用し、涼しく過ごす工夫をしましょう。

夏場のお買い物にも大活躍
保冷仕様バッグのシルバーカー



バッグの内部が保冷仕様のため、生鮮食品等の買い物も安心！

ウィズワンマルシェ
48,400円(税込)

介護の現場から・・・ シリーズ～介護すること、されること～

(34) 継続した支援

大阪市にお住まいのAさんのご担当をさせていただいて約3年になります。お父様、お母様との3人暮らしで今年で5歳になれる男の子です。児童、子供向け番組のキャラクターが大好きで、いつも笑顔でテレビを見ておられます。

最初にご相談をいただいたのは、Aさんが2歳の頃、病院のケースワーカーからのご相談でした。けいれん重積型脳症のため入院されていましたが、在宅生活を始めるにあたって、日常的に痰の吸引が必要と医師からの指示があったとのことで、吸引器の相談を頂き、退院にあわせて吸引器を準備させていただきました。両上下肢に障がいがあり、ほぼ全介助ではありましたが、ご家族の介助のもとご自宅で生活をされていました。

その後、年齢とともに身体も大きくなられ、自宅でのご家族の介護負担も増えてこられました。これまではご家族の介助のもと入浴をしていましたが滑りやすく、転倒しやすい浴室での介助は、ご家族にも負担がかかり、Aさん自身もゆっくりと入浴を楽しむことが徐々に難しくなってきました。今後ご自宅での入浴を安心して継続して行えるように、看護師からの助言もあり、入浴用具の相談を頂きました。お子様用の入浴用の担架や、洗い場を使用する洗身チェア等をご試用頂き、「洗身チェアではゆったりと一人でお風呂に浸かることができない」「お風呂でリラックスできる時間ができたら」との思いより、Aさん、介助者様ともに負担なく入浴していただける、入浴用の担架『湯らりん』を導入させていただきました。ハンモックのようなネットに乗って、お風呂の中でゆらゆらリラックスでき、身体も楽に動かすことが可能となり、導入後はAさんの笑顔も増え、お風呂の時間が楽しくなったとうれしいお声をいただきました。



【ご使用イメージ】

メーカーホームページより引用

また、痰の吸引や、成長とともに身の回りの介護が増えていく事を考慮し、電動背上げ機能を活用し、今後も日常生活がより快適にお過ごしいただけるように、お子様用の特殊寝台も用意させていただきました。キャラクターが大好きなAさんのご要望に沿い、キャラクター模様の電動ベッドをご納品させていただきました。お子様のご使用されるため、リモコンに触れ誤作動が起きないように、介助者様がスイッチを踏んでいる時のみリモコン操作が可能な安全装置を付属し、ご家族、介助者様ともに安心してご使用いただいております。



ウィズでは小さなお子様から高齢者の方まで、様々なご利用者様と関わる機会があります。特に障がいを持つお子様は、成長と共に身体機能や介護状況が変化し、その変化に合わせて、適時生活環境を見直す必要があります。

今後ご利用者お一人お一人の個別性を重視し、適切な必要な対応を心掛けていきたいと考えています。

近年、世界各地で頻発している異常気象。世界気象機関（WMO）によると、暴風雨や洪水、干ばつといった気象災害の発生件数が、1970年から2019年の50年間で5倍近くに増加しています。読者の皆様も「昔はこんなに暑くなかったのになぁ」と会話されているのではないのでしょうか？

異常気象は多くの場合、気温や気象パターンの長期的な変化による「気候変動」によって起こり、その要因の1つに、「地球温暖化」が大きく影響していると言われています。また、環境省の熱中症予防情報サイトの中で、熱中症はどのようにして起こるのか？という説明をしています。その内容の一部をご紹介します。

熱中症を引き起こす条件は、「環境」と「からだ」と「行動」によるものが考えられます。

「環境」の要因は、気温が高い、湿度が高い、風が弱い等があります。「からだ」の要因は、激しい労働や運動によって、体内に著しい熱が生じたり、暑い環境に体が十分に対応できないことなどがあります。その結果、熱中症を引き起こす可能性があります。

人間の身体は、平常時は体温が上がっても、汗や皮膚温度が上昇することで体温が外へ逃げる仕組みとなっており、体温調節が自然と行われます。体温の上昇と調整機能のバランスが崩れると、どんどん身体に熱が溜まってしまいます。このような状態が「熱中症」です。

熱中症を予防するには、日常的に適度な運動をおこない、適切な食事、十分な睡眠をとるようにすることが基本です。それ以外にも適度な空調で室内の温度を快適に保ったり、衣服を工夫することで、熱中症の危険を避けやすくなります。また、日よけをして直射日光を避けましょう。冷却シートやスカーフ、氷枕などの冷却グッズを利用しましょう。毎日の生活で使えるものから夏の寝苦しさをやわらげるようなものまで、さまざまなグッズがあります。ちなみに、首元など太い血管が体の表面近くを通っているところを冷やすと、効率よく体を冷やすことができます。

今回は、そのような首もとひんやりな商品をご紹介します。

夏を快適に過ごす首もとひんやりグッズ



※保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やす

ネッククーラー 28℃ 気温28℃で冷たく固まる 不思議な氷「PCM」



PCMはNASAも認めた冷却すると、液体から冷却個体になる特殊素材。外気温の上昇にも一定の温度をキープ、ひんやりが続きます。

- ・気温28℃で冷たく固まる特殊素材
- ・結露しない、冷えすぎない
- ・一度凍ると約2時間ほど首回りひんやり

涼しいお部屋で



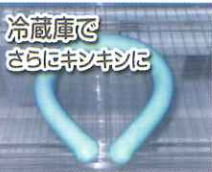
お部屋(28℃以下)に置いておくだけで凍り始めます

流水で



流水や冷水につけたまま数十分で

冷蔵庫で さらにキンキンに



冷蔵庫は約20分 冷凍庫だと約5分!

定価2,178円 (税込) (一個入り)

■サイズ/Lサイズ: 外寸=175×170mm、内寸=130×130mm (Mサイズ): 外寸=155×170mm、内寸=110×130mm、(L・Mサイズとも)厚み25mm
■材質/表=TPU、中=PCM

Eco&Cool アイスパッドプレミアム 濡らさなくてもクールな薄型タオル!

キシリトール加工でそのまま使っても冷たい。柔らかい手ざわりで暑い季節に最適! 水に濡らすとさらにクール! 振ると再び冷却効果を感じることが出来るから近くに水道が無くても繰り返し使えます。



キシリトール加工で 涼しく快適!

キシリトール加工で、そのまま使っても冷たい薄型のタオル。柔らかい手ざわりで、暑い季節に最適です!



水に濡らすとさらにクール! くり返し使えます

本品に水分を含んだ状態であれば、振ると再び冷却効果を感じることが出来ます。

※乾燥機で乾燥させると効果は減ります。



定価1,078円 (税込) (一枚入り)

■材質/本体=ポリエステル100%、リング=シリコンゴム
■サイズ/34×86cm ■色/ブルー・グリーン

お問い合わせ先 お気軽にお問い合わせ下さい。

LINE公式アカウント→



株式会社 ウィズ

ホームページ→



オンラインショップ→



本社・吹田
大阪西営業所
旭区ショールーム
東大阪センター
東住吉営業所
東京営業所
横浜営業所
京急上大岡店

〒564-0042
〒550-0014
〒535-0013
〒577-0012
〒546-0013
〒101-0032
〒232-0056
〒233-8556

大阪府吹田市穂波町19-25
大阪市西区北堀江4-17-13
大阪市旭区森小路2-2-13
東大阪市長田東3-2-2
東住吉区湯里2-18-11-101
東京都千代田区岩本町3-5-2-702
横浜市南区通町2-33-2-102
横浜市港南区上大岡西1-6-1-7階

☎06-6310-6262
☎06-6536-9970
☎06-6955-6400
☎06-6748-8688
☎06-6707-0788
☎03-5821-8572
☎045-730-6255
☎045-848-7297